

明保地区・羽黒台自治会

「羽黒台チーム(体育祭)のまとまりは一番」

●加入世帯 187世帯 ●加入率 99.5%

活動内容

—学童の登下校安全誘導活動—

自治会内ボランティアグループによる8名の交通安全誘導者が、毎週月～金曜日に鹿沼街道交差点で、学童の安全誘導と大声挨拶で子どもたちに朝の声だし訓練を実施し、学校到着までの数箇所誘導担当者に挨拶返答が元気に出来ると評価されております。



—資源物収集方法の改善—

自治会内の資源物収集回数を増やし、市が回収する資源物を減少させるように、自治会内の「資源物出しルール」を改善し、昨年度は、資源物収益金を、25%増収させる等、会員のゴミ分別の意識改善を図っております。

—親睦・交流の盛り上げ—

毎年行われる地区体育祭に羽黒台チームは、186世帯の中から90余名の参加であり、チーム編成のまとまりは一番と他チームから評価を得て、体育祭盛り上げの原動力をなっております。



—環境美化活動—

○春秋に行われる市の一斉清掃日に合わせて、児童公園、ちびっこ広場の除草、清掃の活動に、毎回20名前後の人たちが参加し、環境美化活動に協力しております。

○昨年度、地区内の羽黒山神社広場の一角に、自治会の呼びかけに応じた人たちで花壇づくりを実施。花の植え付け、水やり、除草等の協働活動を続け、環境美化と親睦交流を図っております。



—羽黒台専用水道の維持管理活動—

宇都宮市上水道の水圧が改善される30年前、当団地の水道は、高台のため給水に支障があり、低地の水槽から電動ポンプで加圧給水せざるを得ませんでした。

自治会は一体にまとまって水利組合を編成し、30年間水道給水事業の維持管理活動を継続し、昨年末ようやく、市水道の直圧給水を受けられるようになりましたが、長年、精力的に活動を続けてきました。

高い加入率を維持する秘訣

- 自治会への、新たな転入者には、すぐに当該班長と自治会長で「自治会会則」と「自治会地図」「世帯票（加入申込票）」等を持参し、丁寧に説明をし、加入100%を継続しております。
- 会員の継続加入については、会費徴収を開始する年度初めに自治会総会で決議された年間計画の日程スケジュール資料を会員全員に配布し、説明することにより、会員は、100%継続を了承され、会費納入に応じ、継続してくれております。